

3. 2 小学校3・4年生（2－4） 指導の概略

Ⅱ. 避難方法を知る D. 様々な避難方法を考える（防災マップづくり）

指導する学年	小学校3年生	指導する時間	社会	指導する時数	5－7 / 7時間
目 標	今までに学習した避難場所について、地図にまとめて振り返ることにより、津波の避難について理解を深める。				
使用する資料	【その他】動く津波ハザードマップ 【地図-01】学区の地図（※前回から継続使用） 【地図-02】学区の地図（掲示用） 【書籍-02】地震@なび 【print-224】地図づくりの感想				

1. 導入

(1) 前時の学習を振り返り、避難場所を地図にまとめることを確認する。

2. 展開

- (1) 自分の調べた内容や、「地震@なび」を参考にして、地区ごとの避難場所を白地図に書き込んでいく。
- ①単に避難場所を書き込むだけでなく、家族で話し合った避難場所や、登下校中の避難場所についても書いていく。
 - ②避難するときのポイントや、非常持ち出し品のチェックリストを記したり、高いところ、低いところを色分けしたりと、創意工夫があるものにする（写真やシールを貼るのもよい）。

【書籍-02】地震@なび

【地図-02】学区の地図（掲示用）

3. まとめ

- (1) お互いの書いた物を見合い、情報を交流する。
- (2) ハザードマップをもとに、自分の避難場所が有効かどうかを確認する。

【その他】動く津波ハザードマップ（教師による操作）

- (3) 学習のまとめの感想をプリントに記入する。

【print-224】地図づくりの感想

4. 確認

- (1) 生活の場面ごとの避難場所を知ることができたか？
- (2) 津波避難のポイントや非常持ち出し品を知ることができたか？

関連する
教科・行事等

【小3社会科】1 ◎もっといろいろ知りたいね 1 学校のまわり

3. 2 小学校3・4年生（2－4） 指導の注意点

1. 導入

(1) 前時の学習を振り返り、避難場所を地図にまとめることを確認する。

2. 展開

(1) 自分の調べた内容や、「地震@なび」を参考にして、地区ごとの避難場所を白地図に書き込んでいく。

- ①単に避難場所を書き込むだけでなく、家族で話し合った避難場所や、登下校中の避難場所についても書いていく。
- ②避難するときのポイントや、非常持ち出し品のチェックリストを記したり、高いところ、低いところを色分けしたりと、創意工夫があるものにする(写真やシールを貼るのもよい)。

3. まとめ

(1) お互いの物を見合い、情報を交流する。

(2) ハザードマップをもとに、自分の避難場所が有効かどうかを確認する。
→避難経路についても、安全かどうかを吟味させるようにする

(3) 学習のまとめの感想をプリントに記入する。

